

1. 「しもまちポイント」アプリの提供開始について

（総合政策部企画課）

本日の定例記者会見は、総合政策部、総務部から2件となります。1件目は「しもまちポイント」アプリの提供開始についてお知らせします。

本市では、市民の皆様と一体となって策定したビジョン「可能性を築くまち」を総合計画の基本理念に掲げています。

この理念を具現化し、持続可能なまちづくりに向けた市民の皆様の「挑戦」や「行動」を後押しするため、この度、スマートフォンで手軽に利用できるポイントサービス「しもまちポイント」を導入いたします。

本サービスは、市が発行するインセンティブポイントを提供することで、地域課題の解決や、より良い未来をつくるための施策への参加意欲を高めることを目的としており、本市の未来を築く活動に参加いただくことで付与されます。

貯まったポイントは、下関の価値を再発見していただけるような魅力的な特典との交換にご利用いただけます。

まずは令和8年3月14日に開催を予定しております清掃イベントにてアプリの利用を開始します。

その後は順次、対象領域を拡大してまいります。

誰もが安心して参加でき、楽しみながらまちづくりに関わっていただけるよう、今後も事業協力者の皆様とも連携し、サービスの魅力を高めてまいります。

ぜひ「しもまちポイント」をご活用いただき、下関の未来を一緒に築いていきましょう。

この件については、以上です。

2.「下関市政策アドバイザー」の公募について

(総務部職員課)

続いて、「下関市政策アドバイザー」の公募についてのお知らせです。

この度、民間企業で培われた経営感覚を持つ外部人材を「下関市政策アドバイザー」として任命するため、その公募を行います。

主な業務は、4月1日に新設する 市長公室 経営戦略課 において、本市が抱えるさまざまな行政課題に対し、提言や助言を行っていただくことです。

また、民間企業での経験や知見を職員と共有していただくことで、職員に新たな気づきをもたらし、職員の意識改革や組織の活性化にもつながるものと考えています。

なお、応募要件や応募方法などの詳細は、お手元の募集要項をご覧ください。

下関市政に関心をお持ちの方々からの、多数の応募をお待ちしています。

本日の定例記者会見は以上です。